

渡部佳朗選手が 200mハードルで世界タイ記録を樹立！

10月1日に兵庫県伊丹市で行われた「日本記録挑戦会 兼 住友電工杯」男子 200mハードルにおいて、城西大学陸上競技部の渡部佳朗選手(経営学部3年)が22秒55で優勝し、日本最高記録、世界最高タイ記録を樹立しました！



なお、従来の世界最高記録は22秒55 (Laurent Ottoz、イタリア)、日本最高記録は22秒80 (秋本真吾、大室秀樹) です。

(注) 200mハードル

10台のハードルを跳び越えながら200メートルを走る。1900年パリオリンピックと1904年セントルイスオリンピックの実施種目であったが、現在はオリンピックや世界選手権において実施されていない種目で、世界記録・日本記録の公認対象外種目。